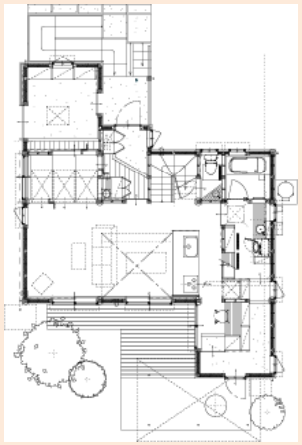
平成20年度地域住宅モデル普及推進事業による展示住宅等の概要（平成22年度成果報告）

（とりまとめ団体名　：一般社団法人
工務店サポートセンター　）

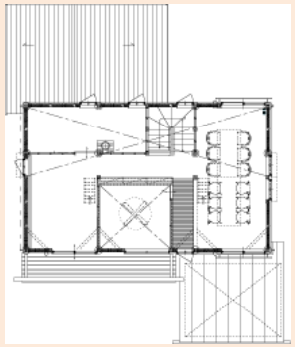
事業者名：阿部建設株式会社	展示住宅等の建設地住所：愛知県名古屋市守山区今尻町1802の一部、1803
事業者連絡先：052－911－6311	事業の種類：（①展示住宅、）　②生活体験施設
総事業費：3,000万円（うち補助金　1,928万円）	基本性能等の基準：（①新築（長期優良タイプ）、）　②新築（長寿命化普及タイプ）、　③改修

＜展示住宅・生活体験施設の平面図＞

【1階】



【2階】



＜展示住宅等の仕様等＞

①床面積：（1階）67.49　㎡、（2階）42.89
②外観：
ガルバリウム鋼板、ジョリパット
③構造（部位毎の建材、寸法等）：
地盤調査：地耐力30kN、要補強、表層改良
基礎形状：ベタ基礎
土台：桧135×135、通し柱：桧135×135、管柱：桧120×120、杉（梁等）120・240・270・330・390×120、桧（火打ち・垂木等）105120×150
④断熱性能：
壁仕様：真壁、断熱方法：充填、壁通気留め：有、構造壁：筋違・面材、屋根：パーフェクトバリア30k厚105、壁：パーフェクトバリア30k厚90、基礎：パーフェクトバリア30k厚70
⑤展示期間：平成22年4月～平成27年3月

＜展示住宅・生活体験施設の特徴＞

①長期優良住宅先導的モデルとして、ちきゆう住宅仕様に基づき建築することで、耐震等級、省エネ等級などの基準をクリアしており、高い性能の住宅である事。
②「エコ住宅」として。OMソーラーや太陽光発電、国産材利用、壁集熱など、自然エネルギーを積極的に取り込むシステムを導入。これに加え、通風に配慮した設計とすることで、快適な室内の環境を実現できた。
③「防災住宅」として。長期優良＋エコ住宅技術導入の結果、それらは災害時ライフラインが遮断されても復旧までの期間が長期化しても、生活に不自由がない程度までそれらは使用可能な提案を行なっている。

＜平成22年度の成果＞

①来場者数（平成22年4月～平成23年3月）：　約　2000　名
②来場者又は生活体験者の主な声：
　木材がふんだんに使われていて、気持ちが良い。
　省エネの工夫が参考になる。